

地域のつながりに関する意識について 集計結果 (県政モニター通信)

大分県福祉保健部 福祉保健企画課

<実施目的>

地域の抱える課題や地域共生社会の実現[※]に関する認識等を把握し、令和2年3月に策定した「大分県地域福祉基本計画」の進行管理や、効果的な施策展開の参考とするため。

※ 地域共生社会

社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すものです。

<回答数>

59名（未記入等により、問8及び問10は56名、問12は58名が有効回答）

1 はじめに

問1 あなたの年齢を教えてください。

- | | |
|----------|--------------------|
| ① 10～20代 | [回答数： 3 (5. 1%)] |
| ② 30代 | [回答数： 4 (6. 8%)] |
| ③ 40代 | [回答数： 12 (20. 3%)] |
| ④ 50代 | [回答数： 7 (11. 9%)] |
| ⑤ 60代 | [回答数： 10 (16. 9%)] |
| ⑥ 70代～ | [回答数： 23 (39. 0%)] |

以下、近年のあなたの意識・行動の変化について、お伺いします。

2 地域との関わりについて

問2 あなたは、日頃、近隣の方々とどの程度の付き合いをしていますか。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ① 常に助け合っている。 | [回答数： 14 (23. 7%)] |
| ② 何か困ったときに助け合っている。 | [回答数： 16 (27. 1%)] |
| ③ 時々訪問し合い話をする。 | [回答数： 2 (3. 4%)] |
| ④ たまに立ち話をする程度。 | [回答数： 14 (23. 7%)] |
| ⑤ 会えばあいさつをする程度。 | [回答数： 9 (15. 3%)] |
| ⑥ ほとんど付き合いはない。 | [回答数： 4 (6. 8%)] |
| ⑦ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数： 0 (0. 0%)] |

問3 あなたは、地域で行われる行事や活動に参加していますか。

- | | |
|--------------|------------------|
| ① よくしている。 | [回答数：30 (50.8%)] |
| ② たまにしている。 | [回答数：11 (18.6%)] |
| ③ あまりしていない。 | [回答数：7 (11.9%)] |
| ④ ほとんどしていない。 | [回答数：5 (8.5%)] |
| ⑤ 全くしていない。 | [回答数：6 (10.2%)] |

問4 問3で①または②を選択した方へお聞きします。

どのような行事や活動に参加していますか。※複数可

- | | |
|----------------------|------------------|
| ① 町内会、自治会活動 | [回答数：36 (87.8%)] |
| ② PTA活動 | [回答数：8 (19.5%)] |
| ③ 婦人会活動 | [回答数：4 (9.8%)] |
| ④ 子供会活動 | [回答数：10 (24.4%)] |
| ⑤ 老人クラブ活動 | [回答数：10 (24.4%)] |
| ⑥ 趣味娯楽のサークル | [回答数：5 (12.2%)] |
| ⑦ 防災訓練や交通安全運動 | [回答数：17 (41.5%)] |
| ⑧ 地区でのボランティア活動 | [回答数：21 (51.2%)] |
| ⑨ お祭りや運動会等レクリエーション活動 | [回答数：18 (43.9%)] |
| ⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：10 (24.4%)] |

(主な記入内容)

- ・子供の登校時の見送り活動
- ・地域の花植え活動、家の周辺の道路清掃（桜並木、落葉、溝）等
- ・販売などのイベント

問5 問3で③・④・⑤を選択した方へお聞きします。

行事等に参加しない、できない理由は何ですか。※複数可

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ① 仕事や家事で忙しい | [回答数：5 (27.8%)] |
| ② 趣味で忙しい | [回答数：0 (0.0%)] |
| ③ 興味のある行事や活動がない | [回答数：3 (16.7%)] |
| ④ 身体が弱い、病気がち | [回答数：2 (11.1%)] |
| ⑤ 病人や高齢者、子ども等家庭の世話をしているから | [回答数：1 (5.6%)] |
| ⑥ どこで活動しているかわからない | [回答数：5 (27.8%)] |
| ⑦ 一緒に参加してくれる人がいない | [回答数：2 (11.1%)] |
| ⑧ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：4 (22.2%)] |

(主な記入内容)

- ・以前は町内会によく参加していたが、年を取り声がかからなくなった。
- ・時勢を考えて、あまり人が多く集まる場所に行くべきではないと考えた。

問6 日頃、人との関わりにおいてどのような心配事がありますか。※複数可

- | | |
|--|------------------|
| ① 配偶者に先立たれること、話し合いや助け合いのできる人がいなくなって寂しくなること | [回答数：20 (33.9%)] |
| ② 住民相互のまとまりや助け合いが乏しいこと | [回答数：16 (27.1%)] |
| ③ 地域で住民同士が気軽に集える機会や場所が乏しいこと | [回答数：20 (33.9%)] |
| ④ 子育て世代同士が気軽に集える機会や場所が乏しいこと | [回答数：8 (13.6%)] |
| ⑤ 子どもが安心して遊べる場所が少ないこと | [回答数：10 (16.9%)] |
| ⑥ 障がい児・者のいる世帯に対する周囲の理解や交流が少ないこと | [回答数：9 (15.3%)] |
| ⑦ 暮らしや福祉、健康に関する相談窓口や支援が少ないこと | [回答数：16 (27.1%)] |
| ⑧ 若者の地域離れによる過疎化のこと | [回答数：26 (44.1%)] |
| ⑨ 特にない | [回答数：4 (6.8%)] |
| ⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：5 (8.5%)] |

(主な記入内容)

- ・マンションを購入しても賃貸にしている方が多く、隣同士の交流がない。
- ・地域に若者が少なすぎて、周りは高齢者だらけ。若者は新しく建つマンションが良いらしく、空き家も増えている。
- ・住民参画の意識が薄い。
- ・コロナ禍で地域で集まる機会がほぼ皆無になったので、地域が年配の1人暮らしの方の状況を把握しているか心配である。

問7 日常生活で困ったときによく相談するのはどなたですか。※複数可

- | | |
|------------------------------|------------------|
| ① 配偶者 | [回答数：39 (66.1%)] |
| ② 親、兄弟、姉妹 | [回答数：27 (45.8%)] |
| ③ 子ども | [回答数：21 (35.6%)] |
| ④ 知人、友人 | [回答数：25 (42.4%)] |
| ⑤ 近所の人 | [回答数：8 (13.6%)] |
| ⑥ 民生委員・児童委員、自治委員(区長等) | [回答数：6 (10.2%)] |
| ⑦ 医師、看護師、保健師、ケアマネジャーや福祉施設の職員 | [回答数：7 (11.9%)] |
| ⑧ 市町村社会福祉協議会の職員 | [回答数：3 (5.1%)] |
| ⑨ 市町村の職員 | [回答数：6 (10.2%)] |
| ⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：4 (6.8%)] |

(主な記入内容)

- ・社会福祉協議会の職員がもう少し地域の住民と密接な関係になってほしい。
- ・地区の民生委員・児童委員・自治委員が誰なのか、業務内容等を一覧にしたものがあるとよい。
- ・Twitterで相談

問8 お住まいの市町村社会福祉協議会のことを知っていますか。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ① 知っている | [回答数：35 (62.5%)] |
| ② 名前は知っているが、活動内容は知らない | [回答数：16 (28.6%)] |
| ③ 名前も活動内容も知らない | [回答数：5 (8.9%)] |

問9 問8で①または②を選択した方にお聞きします。

あなたは、地域福祉活動の充実のために、市町村社会福祉協議会が担うべき役割についてどのようにお考えですか。※複数可

- | | |
|------------------------|------------------|
| ① 地域福祉活動のPR | [回答数：23 (45.1%)] |
| ② ボランティア・NPOなどの活動拠点の整備 | [回答数：14 (27.5%)] |
| ③ 地域福祉活動への資金的援助 | [回答数：9 (17.6%)] |
| ④ 福祉活動に携わるリーダーの養成 | [回答数：18 (35.3%)] |
| ⑤ 相談・指導を担当する専門職員の充実 | [回答数：19 (37.3%)] |
| ⑥ 困っている人と助ける人の調整 | [回答数：19 (37.3%)] |
| ⑦ 介護やボランティア活動に関する研修 | [回答数：8 (15.7%)] |
| ⑧ 福祉等のサービスの提供 | [回答数：18 (35.3%)] |
| ⑨ 福祉教育の充実 | [回答数：11 (21.6%)] |
| ⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：4 (7.8%)] |

(主な記入内容)

- ・高齢者以外の方々は、社会福祉協議会の活動等が良くわかっていないのではないか。
- ・メンバーの顔ぶれは、どこも皆同じ。具体的な指導に乏しい。名称の変更をしてみることもよいのではないか。
- ・民生委員・児童委員と社会福祉協議会職員が月に1度は、高齢者・1人暮らしの方等への定期的な訪問を期待している。
- ・地域情報の把握や防災対策を進めてほしい。

問10 お住まいの地域の民生委員・児童委員のことを知っていますか。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ① 知っている | [回答数：42 (75.0%)] |
| ② 名前は知っているが、活動内容は知らない | [回答数：12 (21.4%)] |
| ③ 名前も活動内容も知らない | [回答数：2 (3.6%)] |

問11 問10で①を選択した方へお聞きします。

民生委員・児童委員に期待したいことは何ですか。※複数可

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ① 困りごとの相談相手 | [回答数：30 (71.4%)] |
| ② 福祉関係制度の情報提供 | [回答数：19 (45.2%)] |
| ③ 地域活動の情報提供 | [回答数：22 (52.4%)] |
| ④ 制度外の福祉活動やボランティア活動の利用調整 | [回答数：12 (28.6%)] |
| ⑤ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：4 (9.5%)] |

(主な記入内容)

- ・民生委員・児童委員の方々には、ボランティア活動報酬では無く、アメリカ等海外の報酬程度はあげた方がよいと思う。
- ・定期的な訪問、特に老人や1人暮らしの方々への安否確認や相談相手としての重要な役割を月に1度はしてほしい。名ばかりの委員ではなく、親身な役割を期待している。
- ・家庭を訪問して、声かけをする事がこれからの活動に一番重要と思われる。
- ・地域の方々への日々の声かけ

3 これからの地域について

問12 現在住んでいるところに今後も住み続けたいと思いますか。

- | | |
|----------------------|------------------|
| ① 住み続けたい | [回答数：50 (86.2%)] |
| ② 住み続けたくない(転居したい) | [回答数：3 (5.2%)] |
| ③ わからない | [回答数：4 (6.9%)] |
| ④ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：1 (1.7%)] |

(主な記入内容)

- ・住みたいが、子供の進学で便利なところへ引っ越すことも選択肢に入れている。

問13 問12で①を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。※複数可

- | | |
|----------------------|------------------|
| ① 自分の土地や家があるから。 | [回答数：37 (74.0%)] |
| ② 近くに親戚や親しい人がいるから。 | [回答数：16 (32.0%)] |
| ③ 仕事や通勤に便利だから。 | [回答数：10 (20.0%)] |
| ④ 生活するのに便利だから。 | [回答数：18 (36.0%)] |
| ⑤ 公共施設・サービスが整っているから。 | [回答数：4 (8.0%)] |
| ⑥ 自然環境がいいから。 | [回答数：24 (48.0%)] |
| ⑦ 長年住み慣れた愛着があるから。 | [回答数：27 (54.0%)] |
| ⑧ 子育てに適した環境だから。 | [回答数：5 (10.0%)] |
| ⑨ とおり近所の人間関係が良いから。 | [回答数：16 (32.0%)] |
| ⑩ その他 | [回答数：1 (2.0%)] |

問14 問12で②を選択した方にお聞きします。その理由を可能な範囲でご教示ください。

- ① 住み続けたくない(転居したい)理由【下記枠内にご記入ください。】

(主な記入内容)

- ・生活環境の変化などにより、体がついていけなくなったため、老人ホーム等に入所したい。
- ・両親の生まれた場所に行きたい。
- ・公共交通機関や医療などが生活をしていく上で不便なため、高齢になった場合生活ができない。

問 15 地域の中で安心して暮らしていくためにはどのようなことが大切だと思いますか。※複数可

- | | |
|--|------------------|
| ① 警察や消防などの防犯・交通安全・防災体制の充実 | [回答数：30 (50.8%)] |
| ② 行政の福祉サービスの充実 | [回答数：32 (54.2%)] |
| ③ 企業によるサービスの充実、雇用の安定 | [回答数：18 (30.5%)] |
| ④ 地域医療体制の充実 | [回答数：34 (57.6%)] |
| ⑤ すべての人にやさしいユニバーサルデザイン、バリアフリーのまちづくり | [回答数：11 (18.6%)] |
| ⑥ 福祉施設・事業所の充実、保育所・託児所の充実 | [回答数：20 (33.9%)] |
| ⑦ 学校教育の充実や不登校等の問題の解決 | [回答数：9 (15.3%)] |
| ⑧ 隣近所の助け合い、自治会など地域組織の充実、地域を単位とした親と子の世代間交流活動の充実 | [回答数：29 (49.2%)] |
| ⑨ ボランティア活動やNPOによる助け合いの充実 | [回答数：14 (23.7%)] |
| ⑩ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：8 (13.6%)] |

(主な記入内容)

- ・市が市民と会話して、都市計画マップ作りや、都市計画ビジョン作りをした方がよいと思う。
- ・「助け合い」は、「いたわり合う」ことではない。何処に行っても日本人は、弱い人々がいたわり合っている。
- ・車のない人に対する、コミュニティバスなどの交通手段の充実
- ・ここ数年地域に警察や消防の方がよくたずねて来てくれるので安心している。
- ・団地住民の高齢化が進み、地域住民間のつながりが薄れている。行政が積極的に関わる時代になったのではないか。
- ・子供手当。若者手当て。若者が結婚して子供を作れるようにしてほしい。
- ・自然環境にやさしい街づくり

4 地域共生社会の実現について

問 16 このアンケートの前から「地域共生社会」についてご存じでしたか。

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| ① 言葉も意味（内容）も理解していた。 | [回答数：25 (42.4%)] |
| ② 言葉は知っていたが、意味（内容）は理解していなかった。 | [回答数：19 (32.2%)] |
| ③ 言葉も知らなかった。 | [回答数：15 (25.4%)] |

問 17 地域共生社会を実現していくためには、どのようなことが大切だと思いますか。※複数可

- | | |
|--|------------------|
| ① 子どもや高齢者、障害のある方々など地域の多様な方々や活動をつなぐことができる人づくり | [回答数：37 (62.7%)] |
| ② 子どもや高齢者、障害のある方々など地域の多様な人が集まる場所づくり | [回答数：26 (44.1%)] |
| ③ 多様な人が集まる活動をしている好事例の情報提供 | [回答数：24 (40.7%)] |
| ④ その他【下記枠内にご記入ください。】 | [回答数：11 (18.6%)] |

(主な記入内容)

- ・市民を大切に思う市職員の育成
- ・お互いが気軽に挨拶をするなど、できることをしていく。地域共生はよいテーマだが、取り組みが難しい問題である。
- ・多様な人たちを理解することの教育が必要だが、幼少期からそれを教えて行くべき。
- ・まずは話し合いの出来る場所など、誰もが簡単に行ける場所をつくることが第一である。
- ・民生委員・児童委員のなり手が少ない問題が報じられている。私の住んでいる地域も5年以上民生委員が不在で、形式上は「隣地域の民生委員が代行する」となっているが、大部分の住民はその人の名前も顔も知らない状況である。こういう問題に対して行政による早期対応をお願いしたい。
- ・行政がアウトドア的な活動の提示など、地域内の活性化を進めてほしい。
- ・多様な人を相互に理解するゆとりのある暮らし
- ・子供ファースト
- ・日頃からの近所での声かけ、すれ違う人との挨拶